

三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

動労千葉

オ4回定期大会開催される

11月26日(土)
潮来町にて

日刊
動労千葉

80.11.27

No.593

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五六六(公衆)0571(22)七二〇七

労農連帯を強化し、 ハ・三・大・ス・ト・ラ・イ・キ・ハ



内外の注目の中で、歴史的大会の幕が切って
あとされた。挨拶に立つ奥川委員長。

動労千葉オ四回定期大会は、内外の注
目の中、11月26日13時より茨城県潮来町
潮来ホテルにおいて代議員・傍聴者180名
の結集で開始された。

聴者はいよいよ動労千葉のハ・三・南争が本格的な局面を迎えたという緊張と南う決

竟が満ち溢れた雰囲気の中で進められた。

議長団に日暮(成田)、松崎(新小岩) 両代議員を選出

潮来ホテルの大会会場は
準備を担当する成田支部によ
つて南う動労千葉にふさ
わしい会場がつくれられ、開
会をまつばかりだ。

13時、西森本部副委員長
の一役と声を張りつめた力
強い開会挨拶がされた。

つづいて議事は、奥本部
執行委員の司会により進め
られ、成田支部の森内書記
長から大会準備委員会を代
表して歓迎の挨拶がなされ
た。

三里塚を南う労働運動こそ、労働者人民 の未来を築く——奥川委員長あいさつ——

三・ジ・エ・ッ・ト・南争の一方の拠点
である成田支部・日暮代議
員が推せんされた。山下(津
田沼)代議員からは貨物合理
化

化に反対しますます南う支
部体制を打ち固める新小岩
支部松崎代議員が推せんさ
れ、それぞれ全体の指手で
確認され議事にはいってい
った。

一年間の激戦の中です
ます団結を強固にし、ハ・三
南争に自信と確信をもつて
決起する決意をこめて挨拶
に立つた奥川委員長は、
「この一年間、反対・三里塚
を基軸とした南うは、権力・
当局・本部革マル反動分子
の一体となつた破壊攻撃を
粉碎し、佐倉支部結成をか
ちとり動労千葉の初期の目
的を達成したと総括できる。
昨日、川上知事はジエット延
長受け入れを運輸省に答申
した。これは本大会に対する
重大な挑戦である。われ
われは、三里塚はもとより
日本階級南争の死活をかけ
てハ・三・南争にかつてない

ストライキをもつて決起する。
この南うこと労働者人民の未
來を樂く南うだ。さらに労働
運動の右傾化を食いとめ労働
運動の前進をかちとるため動
労千葉は統評加盟を指向する。
とのべた。つづいて県交運・
本吉議長、反対同盟・石橋・北
原・石井・鈴木氏、ジエット支援共
同・浅田氏、労働運動研究家・
高島喜久男氏からそれぞれ熱つ
ぱく連帯・共南・支援のあいさつが
述べられた。その後、一年間の
経過報告・質疑討論が行われ
18時40分オ一日目の議事を終
了した。

議長団選出にうつり、堀
口(佐倉)代議員から大会準
備支部でありかつまたハ・一
。

日本階級南争の死活をかけ
てハ・三・南争にかつてない

改憲阻止(国民統一
起大會)
主催・統評・護憲連合
PM・六時 日比谷野外音楽堂

11.27